MITSUBISHI

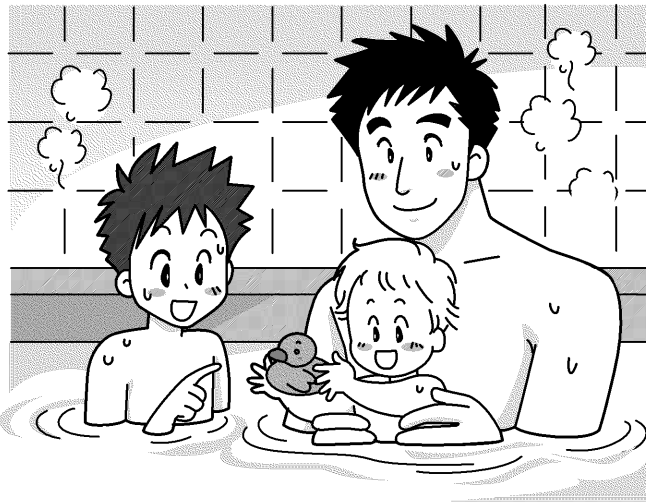
三菱 自然冷媒 ヒートポンプ式電気給湯機

時間帯別電灯通電制御型

形名 SRT-HP374WFK（タンク容量:370L）
SRT-HP464WFK（タンク容量:460L）
SRT-HP374WFKD（タンク容量:370L）

（形名はヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットのセット形名です。
なお、セット形名の表示位置は11ページをご覧ください。）

※リモコンは別売です。
■台所リモコン 形名:RMC-HP4KD
■浴室リモコン 形名:RMC-HP4BD
■サブリモコン（オプション） 形名:RMC-HP4KZ

取扱説明書

この給湯機は、申請によって通電制御型として電気料金の割引きが適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店（販売店）に依頼するか、お客さまご自身で電力会社に申請を行なってください。（買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。）

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書（チェックリストが入っています。）、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。自家浄水システム等をご使用の場合は、水質によっては故障の原因になります。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書、保証書などを次の所有者の方へ渡してください。
- この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

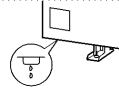
ご使用の前に

使いかた

こんなとき

よくあるご質問（製品の故障ではありません。）

Q 貯湯タンクユニットの排水口からお湯（水）や湯気が出ている

A わき上げ中は、水がお湯になるときに体積が増える分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。ただし、台所リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは弁類の故障が考えられます。

Q ヒートポンプユニットのドレン口から水が出ている

A 運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量（温度や湿度により変化します。）の水が出ることがありますが故障ではありません。

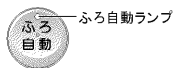
Q お湯を使っていたら、水が出てきた（リモコンに「残湯なし」表示が出た）

A 湯切れです。
この給湯機は、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかしてタンクにためておき、昼間に使うのが基本です。
このため、1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
シャワーや洗いものをするときは、流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、わき上げモード（P16）を「多め」に設定してご使用ください。また、一時的にお湯がたくさん必要なときは、満タンわき増し（P18）を設定してください。

Q 蛇口から出てくるお湯の温度がリモコンで設定した湯温よりも低い

A 蛇口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。

Q 湯はりが途中で止まる（断続的に湯はりを行う）

A これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。（約1分間停止します。）
（リモコンのふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。）

Q 電源を「ON」にしても、お湯が出ない

A 給湯機の使い始めなど、タンク内が水の状態で電源を「ON」にしてもすぐにお湯は使用できません。
タンク全体がわき上がるまで約8時間かかります。

Q 湯はりをすると浴槽からお湯があふれる

A ご家庭のおふろの種類は大小さまざまです。
最初の数回は、ご家庭のおふろにあわせる湯量設定をしてください。（P20）

Q 浴槽の水位が設定した水位より高くなる

A 湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入ると浴槽の水位が高くなったりあふれたりすることがあります。

※「Q」は質問を「A」は質問に対する答えを表します。

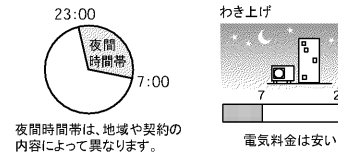
特長（おふろが簡単・便利でラクラク操作）

大気の熱を使って、経済的にお湯をつくります

この給湯機は、自然冷媒（CO_2）を使ったヒートポンプによって、自然のエネルギー（大気の熱）を利用して電気で効率良くお湯をわき上げます。

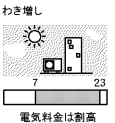
■電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかして（わき上げ）タンクにためておき、昼間に使うのが基本です。

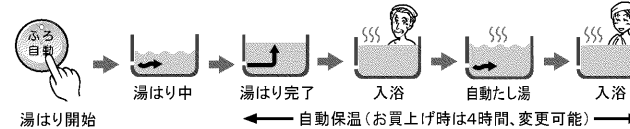
夜間時間帯は、地域や契約の内容によって異なります。

電気料金は安い

1.「電力契約モード」を選ぶ（P15）
契約により時間帯と料金が異なりますので、契約に合わせて「電力契約モード」を選んでください。

2.わき上げモードを設定する（P16）
ヒートポンプでわき上げるお湯の温度を「多め」「おまかせ」「少なめ」から、お好みに選ぶことができます。

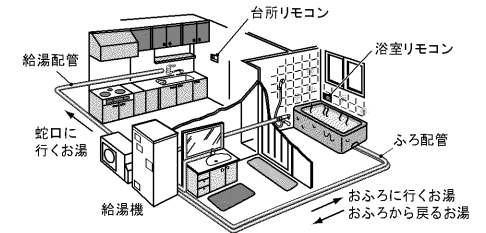
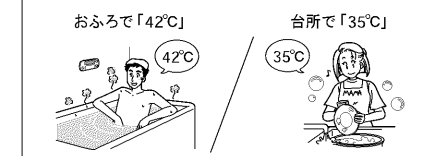
3.「わき増し」もできます（P18）
夜間時間帯でなくても随時お湯をわかすことを「わき増し」といいます。一時的にお湯がたくさん必要になったら、「満タンわき増し」を使います。

電気料金は割高

おふろの準備が簡単・便利（ふろ自動運転）

- 「ふろ自動」スイッチを押すだけでお湯がはれます。（予約もできます。P27）
- お湯の温度やお湯の量を保ちます。（お買上げ時は4時間、変更可能 P22）

2つの温度設定（ツイン湯温コントロール）

この給湯機は、「蛇口に行くお湯の温度（給湯温度）」と「浴槽の湯はり温度」を同時に、別々の違う温度で使用することができます。（ツイン湯温コントロール P19）

「ツイン湯温コントロール」方式では、例えば、おふろでたし湯をし、42℃のお湯を給湯していても、台所等の別の蛇口では、使いたいお湯の温度を同時に利用できます。

おふろで「42℃」　台所で「35℃」

万一のとき水が使えます

地震などの万一の災害時は、タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。（P35）

「高圧力型」 快適シャワー スピード湯はり

この給湯機は高圧力型なのでシャワーも快適。湯はり時間もぐんと短縮できます。また、2階にも給湯できます。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
　据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止　分解禁止　接触禁止

アース線接続　指示にしたがう

（本体の表示）

感電注意　高温注意　発火注意　回転物注意

⚠警告

給湯時は湯水混合栓（P13）に手を触れない

やけど注意

やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する

やけど注意

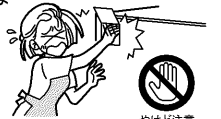
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

排水時（P34）はお湯に手を触れない

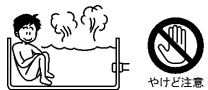
やけど注意

やけどをすることがあります。

逃し弁点検時（P38）は内部の配管に手を触れない

やけど注意

やけどをすることがあります。

追いだき（P24）または、高温さし湯（P26）を使用するときは、浴槽アダプターから離れる

やけど注意

やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない

やけど注意

やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときも、あつくスイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。

給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う（P19）

やけどをすることがあります。
浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしないでください。

シャワー使用時は、湯温を指先等で確認する

確認

湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。

入浴時は、湯温を指先等で確認する

確認

湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。

浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない

禁止

髪の毛等を吸い込まれとれなくなるなど思わぬ事故を起こすことがあります。

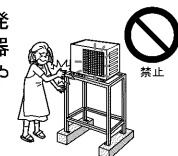
⚠警告

ヒートポンプ配管（P13）に手を触れない

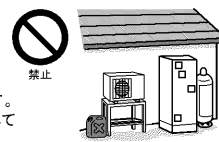
やけど注意

やけどをすることがあります。

ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンに触ったり、蒸発器のフィンや空気吹出口に手や棒を入れない（P11）

禁止

けがをすることがあります。

近くにガス類や引火物を置かない

禁止

発火・火災になることがあります。
（ガスボンベからは2m以上離してください。）

異常（こげ臭いなど）**時は、漏電遮断器の電源レバー（P11）を下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へ連絡する**

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

前面カバーを開けない（P11）

分解禁止

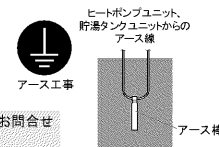
開けると、感電することがあります。

改造をしない

（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）

分解禁止

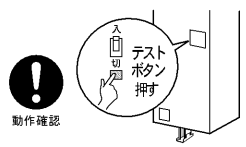
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

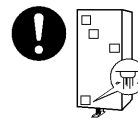
アース工事

アースの取付けは、据付工事店へお問合せください。

漏電遮断器の動作を確認する（P38）

動作確認

故障のまま使用すると、感電することがあります。

⚠注意

給湯機を長期間使用しない場合など漏電遮断器の電源レバーを「切」にするときは、機器と配管内の水を確実に抜く（P34）

配管が凍結し、水漏れすることがあります。
また、水質の変化により、健康へ影響することがあります。

機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない

禁止

事故・やけどの原因になります。

安全のために必ずお守りください（つづき）

⚠注意

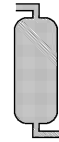
そのまま飲用しない

禁止

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼してください。

電源を入れるときは、本書の手順通りに行う（P12）

満水確認

機器に水がない状態で電源を入れたままにすると、故障の原因になります。

逃し弁の点検をする（P38）

点検

点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。また、水漏れにより電気代、水道代が高くなったり、家屋などへの不具合が発生することがあります。

貯湯タンクユニットの脚（3カ所）がアンカーボルトで固定されているか確認する

アンカーボルト

確認

固定されていないと、地震のとき、機器が倒れてけがをすることがあります。

ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない

禁止

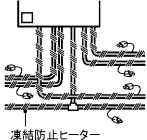
ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする（P36）

確認

凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する

確認

処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

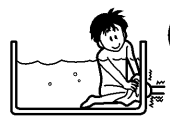
タンクの熱湯を直接排水しない（P34）

禁止

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

浴槽アダプターをふさがない

禁止

配管が故障し、水漏れすることがあります。

操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる（P11）

開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら

流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

夜間時間帯のご使用について

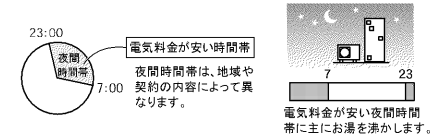
この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しをして行い電気代が高くなる場合があります。
（「深夜のみ（P18）」や「少なめ（P16）」でご使用のときは、満タンまでお湯がわかない場合があります。）

23:00 夜間時間帯 7:00

電気料金が安い時間帯

夜間時間帯は、地域や契約の内容によって異なります。

7 23

電気料金が安い夜間時間帯に主にお湯を沸かします。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。（P14）

時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

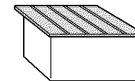
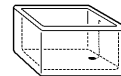
「追いだき」、「高温さし湯」についてのお願い

追いだき（P24）や高温さし湯（P26）を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。
お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

安全のため、あつくスイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをする（P20）ときは、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする

「ふろ自動予約（P27）」を行うときも同様です。

入浴剤を使うときのお願い

〈避けて頂きたい入浴剤〉
ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

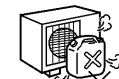
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

浴槽アダプターの取付位置を確認する

浴槽アダプターが正しく取付けられているか確認してください。（正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10～15cm程度の高さです。）

浴槽アダプター

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。（誤動作や故障の原因）
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものが置かれている場合は、取り除いてください。（性能低下や故障の原因）

機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となります。

- 最低気温がマイナス20℃以下となる場所
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所

ヒートポンプユニットは、作動中に運転音がします。運転音や振動が気になる場所（隣家の迷惑になる場所）に設置されている場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

各部のなまえ

台所リモコン〈形名:RMC-HP4KD〉

（フタを開けた状態です。）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

お願い ● 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ● 台所リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン〈形名:RMC-HP4BD〉

（フタを開けた状態です。）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

お願い ● 浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ● 浴室リモコンの表示部は消灯させることができます。（P30）

各部のなまえ

サブリモコン（オプション）〈形名:RMC-HP4KZ〉

（フタを開けた状態です。）

ふろ自動スイッチ
凸部があります。
おふろにお湯がはれます。
（p21）
点灯…ふろ自動運転中
点滅…湯はり中

給湯温度設定スイッチ
蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。
（p19）

タンク温度表示スイッチ
現在のタンク内（上部）の湯温を表示します。（p16）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

わき上げ中表示
わき上げ時に点灯します。

残湯量表示
残湯量（お湯の量）を表示します。タンク内にお湯がない場合は表示が消えます。（p31）

わき上げモード設定表示

循環洗浄表示（p39）

現在時刻表示

残湯なし表示
タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。（p31）

給湯優先表示
給湯温度が変更可能になると点灯します。（点灯していないときは浴室リモコンに優先権があるので、サブリモコンでは給湯温度の変更はできません。）

高温注意表示
給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

給湯温度表示
通常は給湯温度が表示されています。タンク温度表示スイッチを押すとタンク内（上部）の湯温が表示されます。

満タンわき増し表示
満タンわき増しが設定されていると点灯します。

深夜のみ表示
深夜のみモードが設定されていると点灯します。

お願い
- サブリモコンは、1台だけ取付可能です。2台以上は取り付けないでください。
- サブリモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ
- サブリモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。
- サブリモコンには、音声ガイド、インターホン機能はありません。

各部のなまえ（ヒートポンプユニット、貯湯タンクユニット）

ヒートポンプユニット

運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量※の水が出ることがありますが故障ではありません。
※温度、湿度により変化します。

配管カバーの取り外し方法
（1）ネジ（1本）を外す
（2）配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

ヒートポンプユニット
● 取り外し時：➡
● 取り付け時：⇨
配管カバー
ツメ（5箇所）
ネジ（1本）

⚠警告
ヒートポンプ配管に手を触れない（やけどの原因）

貯湯タンクユニット

逃し弁 操作窓
逃し弁の点検をするときに使用します。

逃し弁
わき上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃がす装置で、タンク内を一定圧力（190kPa）以下にします。

逆止弁 操作窓
配管の水を抜くときに使用します。

減圧弁
タンクへの給水圧力（170kPa）を保ちます。

排水栓 操作窓

排水栓
タンクのお湯を排水するときに使用します。（p34）

非常用 取水栓（水抜き栓）
非常の際には、タンクの湯（水）を取出して生活用水として利用できます。（p35）

排水口
逃し弁、排水栓からのお湯（水）や湯気が出ます。
「わき上げ中」や「わき増し中」は、逃し弁からの水が少量出ますが故障ではありません。

上部振れ止め金具
2階以上に据付けた場合、地震のとき製品の転倒を防ぐため、壁に固定する金具です。

タンク

操作カバー

漏電遮断器
電源レバー
電源を「入」・「切」します。
テストボタン
漏電遮断器の動作点検（p38）

前面カバー

形名・製造番号表示
製品の形名・製造番号などが記載されています。

脚

脚部カバー（別売）
左右のねじで取付け・取外しができます。（p34）

ドレンホース
万一の水漏れの場合は、ここから排水します。

準備

使い始めは、次の手順で操作します。ただし、リモコンが点灯していること、貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げて排水口から水が出ることが確認できる場合は、手順4「機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）の空気を抜く」から確認してください。
タンクの水抜きをした場合は必ず次の手順で操作します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上給湯機を使用しなかった場合も、いったんタンクの水抜きをして（P34）から次の手順を行なってください。

※必ず、手順通りに行なってください。わき上げできない場合やエラーが表示されることがあります。
方法がわからない場合は、据付工事を行なった販売店・工事店、または、当社ご相談窓口（P45）へご相談ください。

1.貯湯タンクユニット内を初期状態にする

（1）貯湯タンクユニットの漏電遮断器が「切」になっていることを確認し、「入」になっている場合は「切」にする

（2）200Vブレーカーを「入」にする

（3）漏電遮断器の電源レバーを約30秒間「入」にしたあと、再び「切」にする

● 手順（3）で30秒以上「入」にし続けないでください。（貯湯タンクユニット内に水がない状態で「入」にし続けると、故障やエラー発生の原因となります。）

2.以下のことを確認する

（1）貯湯タンクユニットの漏電遮断器が「切」になっていることを確認し、「入」になっている場合は「切」にする

（2）ヒートポンプユニットの水抜き栓（3カ所）、空気抜き栓（1カ所）、貯湯タンクユニットの排水栓、水抜き栓（P34）、給水配管用不凍結水栓、給湯配管用不凍結水栓（P13）が閉じていることを確認する（開いている場合はすべて閉じてください。）

（3）蛇口（湯水混合栓）が閉じていることを確認する

3.機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）を満水にする

（1）貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる

（2）給水配管用不凍結水栓、給湯配管用不凍結水栓を開き、貯湯タンクユニットへ給水する

（3）貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁のレバーを下げる

● タンクが満水になると排水口から水がでます。（満水までの目安：約30分）

⚠注意
機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）を満水にしてから電源を入れる　（故障の原因）

● タンクが満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。流量センサーの故障の原因となります。
● 給水配管用不凍結水栓は閉じないでください。
● 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

4.機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）の空気を抜く

（1）蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開き（1カ所）、空気が混ざらなくなったら閉じる

（2）タンク循環ポンプ用の水抜き栓を開き、空気が混ざらなくなったら閉じる

（3）ヒートポンプユニットの水抜き栓（3カ所）を開く
● A側水抜き栓→熱交換器水抜き栓→B側水抜き栓の順に開き、空気が混ざらなくなったら閉じてください。

5.電源を入れる

貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「入」にする

● 電源を入れると、昼間でもすぐにわき上げを開始します。（台所リモコンの残湯量表示は右図参照）

● 「深夜のみ」モード（P18）が設定されていると、昼間にはわき上げを行いません。夜間時間帯になるとわき上げを行います。すぐにわき上げを行うときは、手順8終了後、満タンスイッチを押してください。

6.ヒートポンプ配管の空気を抜く（強制運転）

台所リモコンの「時間すすむ」スイッチと「時間もどる」スイッチを同時に3秒以上押す

● 強制運転はヒートポンプ配管内の水を強制的に循環させるものでわき上げは行いません。
● 強制運転中は台所リモコンの表示部に「AIr」が表示されます。
● 強制運転は約20分で終了しますので必ず終了するまで行なってください。途中で終了する場合はもう一度台所リモコンの「時間すすむ」スイッチと「時間もどる」スイッチを同時に3秒以上押してください。
● 停止日数が設定されているときは、強制運転を行いません。

7.貯湯タンク内の空気を抜く

貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げ、排水口から勢いよく水が出たら閉じる

8.台所リモコンで初期設定を行う

（1）時刻を確認する（P14）
（2）電力契約モードを選ぶ（P15）
（3）わき上げモードを設定する（P16）

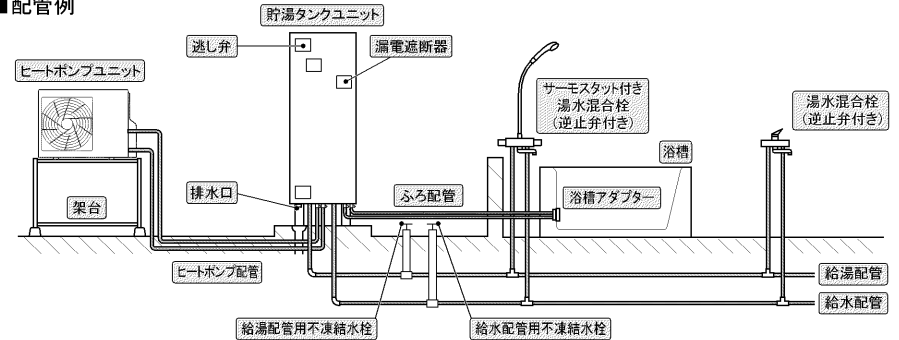
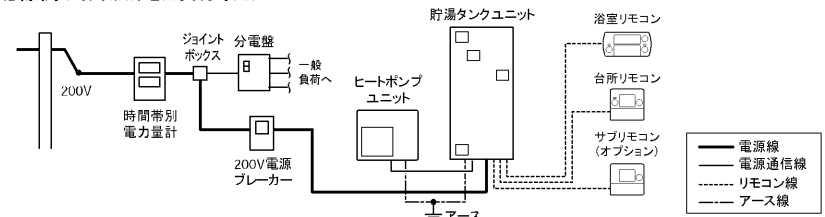
※その他の設定（給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など）も初期状態に戻っていることがありますので確認してください。

9.お湯を使う

約8時間で満タンまでわき上がります。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

「低」にしてから

⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

■配管例

■配線例（時間帯別電灯契約専用）

時刻を合わせる

給湯機を使うためには、まずリモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。
時刻が正確に合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。
浴室リモコンには、台所リモコンで設定した時刻が自動的に表示されます。

台所リモコン

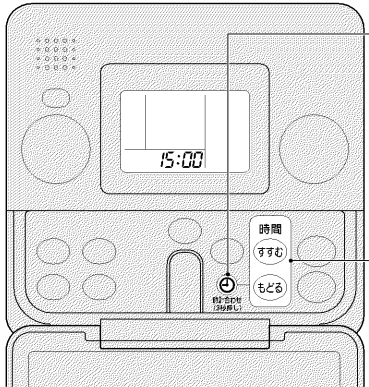
必要な箇所を表示してあります。

1 を3秒以上押す

（例）午後3時

2 表示部が点滅中に

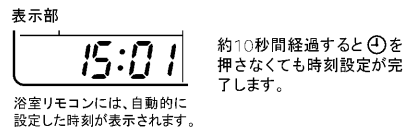
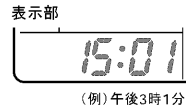
ピッ

を押して
時刻を合わせる

すすむ を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
もどる を押すと1分間ずつ、表示部の数字が戻ります。
（スイッチを押し続けると、表示が早く変わります。）

表示部
15:01
（例）午後3時1分

3 を押す（設定完了）

「設定されました」と音声でお知らせします。

表示部

約10秒間経過すると を押さなくても時刻設定が完了します。

浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。

お願い
- 時計の時刻は停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、1カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。
- 表示部に「00:00」が点滅している場合は、必ず時刻を合わせてください。わき上げできません。

お知らせ
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
- サブリモコンをご使用の場合、サブリモコンでは時刻を設定できません。台所リモコンで設定した時刻がサブリモコンに表示されます。

電力契約モードを選ぶ

時間帯別電灯契約の種類によって、夜間時間帯や安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、必ずご使用の契約に合う電力契約モードを選んでください。

1 表示 を3秒以上押す

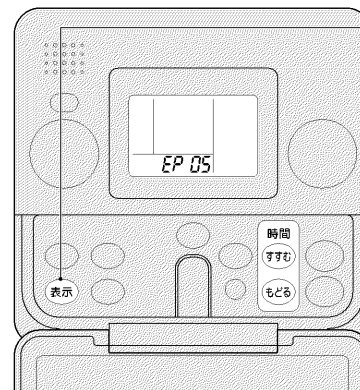
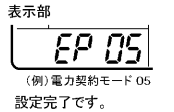
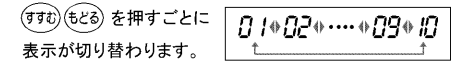
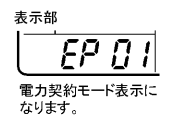
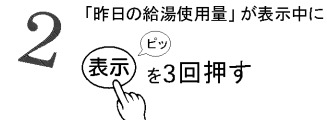
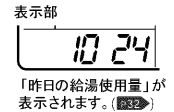
表示部：「昨日の給湯使用量」が表示されます。（P32）

2 「昨日の給湯使用量」が表示中に 表示 を3回押す

表示部：電力契約モード表示になります。

3 時間 すすむ もどる を押して 電力契約モードを選ぶ

すすむ もどる を押すごとに表示が切り替わります。

4 表示 を押す

「設定されました」と音声でお知らせします。

表示部：（例）電力契約モード 05
設定完了です。
時刻表示に戻ります。

必要な箇所を表示してあります。

お買い上げ時は …表示「01」

電力契約モードの内容（平成17年4月現在）

契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

お知らせ
- 手順4で10秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている電力契約モードで設定されます。

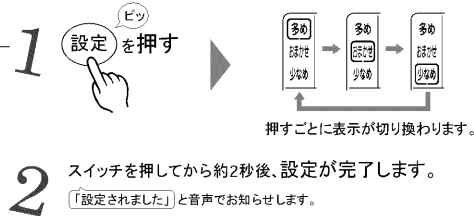
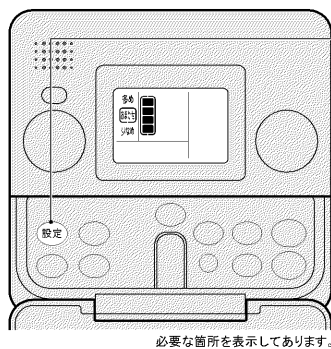
わき上げモードを設定する

給湯機のわき上げ動作を「わき上げモード」を選定して設定します。
「わき上げモード」は下記の3つから選べます。使い始めは、湯切れ防止のため「おまかせ」に、特に使用量が多いと思われる場合は、「多め」に設定することをおすすめします。

表示（モード）	わき上げ温度（目安）（本ページ「タンク内の湯温を表示する」の お知らせ 参照）	わき上げ動作内容	注意点
多め	約85℃～約90℃	●最高のわき上げ温度でわき上げを行います。来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に設定しておくことをおすすめします。	●お湯が少なくなると、昼間時間帯でも湯切れ防止のため自動的にわき上げを行います。（注）
おまかせ	約75℃～約90℃	●季節や過去の使用湯量を学習し、わき上げ温度を適切に設定してわき上げを行います。	
少なめ	約65℃～約80℃	●過去の使用湯量を学習し、最小限のわき上げを夜間時間帯に行います。	●タンク全量をわき上げないことがあります。（学習によりわき上げ量を最小限に調整するためです。） ●お湯が少なくなると、昼間時間帯でも湯切れ防止のため自動的にわき上げを行います。（注） ●わき上げ温度が低い場合、追いだき・自動保温・高温さし湯・給湯温度設定等の各機能に制限が発生することがあります。

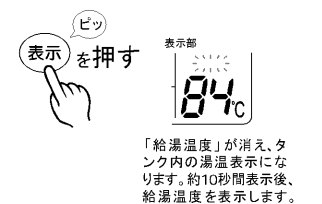
注 運転モードを「深夜のみ」でご使用の場合、お湯が少なくなっても昼間時間帯の自動わき上げを行いません。

お知らせ
- 外気温度が5℃未満の場合、わき上げ目標温度の設定値を「おまかせ:約80℃～約90℃」に自動的に調整します。
- タンク内の残湯量が多い場合、わき上げ温度が低くなることがあります。

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時は …おまかせ
設定できるモードは …多め／おまかせ／少なめ

タンクの内の湯温を表示する

貯湯タンクユニットのタンク内上部の温度を表示します。

「給湯温度」が消え、タンク内の湯温表示になります。約10秒間表示後、給湯温度を表示します。

お知らせ
- わき上げ温度はヒートポンプユニットでわき上げるお湯の温度です。途中の配管の放熱などにより、タンクにたまるお湯の温度は、わき上げ温度よりも低くなります。（ヒートポンプ配管が、断熱材20mm、外気温度マイナス7℃、15m配管の場合、配管での放熱ロスによる温度低下は約5℃です。外気温度、湿度等の条件、各部の放熱ロスを含めると、この条件でタンクに貯まるお湯の温度は、わき上げ温度よりも約10℃低下することがあります。）
- タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、わき上げ温度よりも低く表示されることがあります。（通常、温度の低下は、2時間に約1℃ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。）
- わき上げ中は、タンク内の湯温表示が変動することがあります。

〈わき上げモード設定の変更〉

- 「おまかせ」は約1週間で給湯機が使用湯量を学習し、使用湯量に応じたわき上げをするようになります。
- 翌日、いつもより多くお湯を使う予定の時や、「おまかせ」モードでお湯が不足する時は「多め」に設定してください。
- おすすめのわき上げモード設定の目安は、下記のように、「過去1週間の1日あたりの平均使用湯量（p32）」を使って知ることができます。

■おすすめのわき上げモード設定の目安（例）

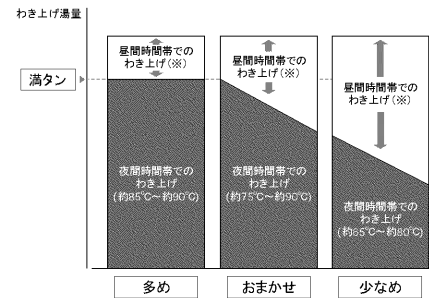
過去1週間の1日あたりの平均使用湯量（p32）	翌日のお湯の使い方	おすすめのわき上げモード
440L以上（注）	いつもより多く使う予定	多め
	いつもと同じ	おまかせ
440L未満（注）	いつもより多く使う予定	おまかせ
	いつもと同じ	少なめ

翌日以降いつもどおりの使い方をする場合は、変更前のモードに戻してください。
（ご使用量に合わせて効率良くわき上げを行うためです。）
注.来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日から「多め」に変更しておくと、湯切れしにくく、経済的にお湯をわかすことができます。

（注）タンク内のお湯の使用量とは異なります。（p32 参考 参照）

使いかた

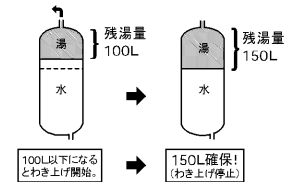
〈各わき上げモードの運転イメージ〉

- 各わき上げモード（多め・おまかせ・少なめ）のわき上げ量は、下図のイメージとなります。

※夜間時間帯にわき上げたタンク内のお湯がなくなる前に、湯切れ防止のため昼間時間帯に追加でわき上げを行います。（運転モード設定が「深夜のみ」の場合、“夜間時間帯でのわき上げ”のみとなり、昼間時間帯でのわき上げは行いませんが、通常モードよりも湯切れしやすくなります。）

お願い
- 給湯使用量が多いご家庭で少なめモードを設定した場合、左図のように昼間時間帯でのわき上げが増えるため、同じ給湯使用量で「おまかせモード」で使用した場合よりも電気代が高くなったり、夜間時間帯のわき上げ量が不足して湯切れすることがありますので、使用量の多いご家庭では「少なめモード」でご使用にならないでください。

〈湯切れ予防のための自動わき上げについて〉

- 運転モードが「深夜のみ」（p18）に設定されていないときは、お湯が少なくなると湯切れを予防するため、ある一定の残湯量を確保するためのわき上げを行います。お湯をたくさん使うなどで、昼間時間帯にこの自動わき上げをたくさん行うと、昼間時間帯の電気料金となるため、電気代が高めになることがあります。

例えば、お湯を使って残湯量が100L以下になると自動的にわき増しを行い、残湯量150Lを確保します。
※わき上げを開始する残湯量はわき上げモード設定や時間帯によって変化します。
（本例は、一例です。）

「深夜のみ」のわき上げで使う

「深夜のみ」とは、わき上げを行う時間帯を夜間時間帯のみにするモード設定です。昼間時間帯のわき上げをとめたい時にセットすると便利です。「深夜のみ」モードに設定すると、電気代の安い夜間時間帯のみわき上げるので節約効果がありますが、夜間にわき上げたお湯を使い切ってしまうとタンク内のお湯がなくなり、お湯が使えなくなります。また、わき上げ中の夜間にたくさんお湯を使うと、夜間に貯えられるお湯の量が少なくなり、その分湯切れしやすくなります。

モード	表示	動作内容と注意点
通常モード		過去の使用湯量からお湯がたりないと予想される場合には、湯切れ防止のため、昼間時間帯にも自動でわき増しを行います。おすすめのモードです。深夜のみモードに比べ、昼間時間帯でもわき増し行うため、電気代が高めになることがあります。
深夜のみモード	深夜のみ	電気代の安い夜間時間帯のみわき上げるモードです。ただし、夜間時間帯にわき上げたお湯以上に昼間使うと、タンク内のお湯がなくなり、お湯が使えなくなります。

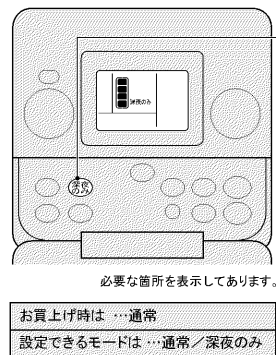
「深夜のみモード」を設定する場合の目安

「通常モード」でご使用いただき、お湯がいつもあまるなど、使用量が少ない場合(残湯量表示部に「残湯なし」が表示(点滅または点灯)されない場合)がご使用の目安です。「残湯なし」が表示される場合は、「通常モード」でご使用ください。

※上記の内容は目安ですので、深夜のみモードで使用して湯切れする場合は通常モードで使用してください。

1 ピッ 深夜のみ を押す

「深夜のみ」が点灯

押すごとに表示が切り換わります。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

「設定されました」と音声でお知らせします。

必要な箇所を表示してあります。

お願い ● 深夜のみモードを設定すると、お湯が少なくなっても昼間にはわき上げを行いませんので、夜間時間帯にわき上げたお湯以上に昼間使うと湯切れしてお湯が使えなくなります。万一、湯切れした場合は、満タンわき増しをご利用ください。

お知らせ ● 深夜のみモードを設定していても、外気温度が低い時は、凍結防止のためヒートポンプユニットが動作することがあります。

お買上げ時は …通常
設定できるモードは …通常/深夜のみ

たくさん お湯を使う(満タンわき増し)

「わき増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。
来客などでたくさんのお湯が必要なときは「満タンわき増し」を設定してください。
一度設定すると、設定したその日(昼間時間帯[注])は何回でもタンク全体のわき増しを行います。
満タンわき増しは、夜間時間帯[注](p15)になると自動的に解除されます。

注.昼間時間帯、夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。

1 ピッ 満タン を押す

「満タン」が点灯 「わき上げ中」が点灯

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

「設定されました」と音声でお知らせします。

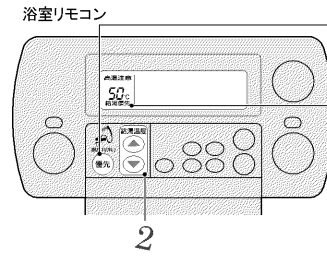
解除するとき もう一度 満タン を押す ▶「満タン」が消灯

必要な箇所を表示してあります。

お知らせ ● わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割高になります。
● わき増しの場合も、「わき上げモードを設定する」(p16)で設定した温度にわき上げます。
● 「深夜のみ」モード設定時でもわき増しを行えます。

「蛇口やシャワー」に行くお湯の温度を決める

家の中の蛇口(台所、洗面所、シャワーなど)へ行くお湯の温度を決めてください。
「蛇口に行くお湯の温度(給湯温度)」と「浴槽の湯はり温度」は別々に操作して決めます。
(ツイン湯温コントロール p3)
台所リモコン、サブリモコン、浴室リモコンのうち、「優先権」のあるリモコンで蛇口へ行くお湯の温度をかえます。
(優先権 p46)

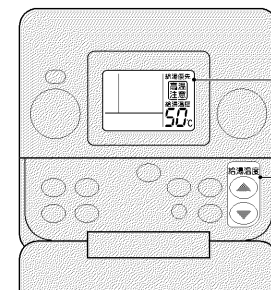
サブリモコンの形状は台所リモコンと異なります。

1 お湯の温度を設定するリモコンを選ぶ

浴室リモコンの ピッ 優先 を押す

押すごとに優先権が移ります。

優先権をもったリモコン側が「給湯温度を変更できます」と音声でお知らせします。

お湯の温度を設定できるリモコンの見わけかた

台所リモコン表示 サブリモコン表示	浴室リモコン表示	
〈消灯〉 給湯優先	〈点灯〉 給湯優先	浴室リモコンで設定できます。
〈点灯〉 給湯優先	〈消灯〉 給湯優先	台所リモコンまたはサブリモコンで設定できます。

2 「給湯優先」表示のあるリモコンの

給湯温度 ピッ を押して 温度を設定する

▲を押すと温度が高くなります。
▼を押すと温度が低くなります。

3 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

「給湯温度が変更されました」と音声でお知らせします。

⚠警告
給湯温度を変更すると、すべてのお湯の温度(シャワーなど)が変わります。他の人が使っていないか十分に注意してください。(やけどの原因)

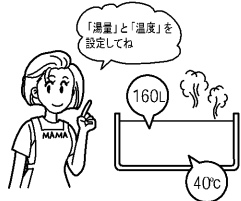
お買上げ時は …50℃(給湯温度)、浴室リモコン(優先権)
設定できる温度は…35℃~48℃(1℃刻み)/50℃/60℃

お願い ● サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度の設定を使用するお湯の温度より約10℃以上高く設定してください。

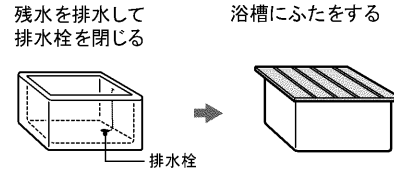
お知らせ
● わき上げモードが「少なめ」の場合、タンク内の湯温によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。
● 給湯温度を50℃または60℃に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。(60℃に設定した場合は警告音も鳴ります。)
● リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
● 給湯口から出るお湯は、配管部分の放熱によって低くなることがあります。
● サブリモコンには、音声ガイド機能はありません。
● 蛇口やシャワーからの給湯中に浴槽への湯はり、たし湯(自動たし湯、たっぷり)、ぬるくをすると給湯湯温が変動することがあります。
● 使用する混合水栓によっては、シャワー出湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。
● 優先権は、浴室リモコンで選択できます。台所リモコンでは選択できません。(上記手順1)
● 浴室リモコンの「優先スイッチ」を押すと、以前に浴室リモコンで設定されていた温度になります。

おふろにお湯を入れる

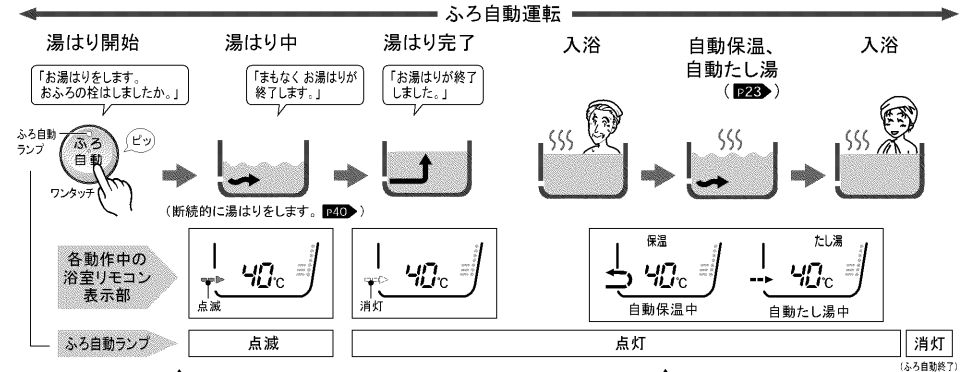
この給湯機は、おふろに ワンタッチの自動運転（ふろ自動運転） でお湯を入れて使います。
おふろにお湯が入り終わると、おふろの温度とお湯の量を保つ運転 が始まります。

① 入れるお湯の量と温度をきめる

最初の数回は、ご家庭のおふろにあわせる設定をしてください。適切な量と温度が決まれば、その後はワンタッチでお湯を入れることができます。

② 浴槽に水がないことを確認する

残水を排水して排水栓を閉じる　　浴槽にふたをする

浴槽内に残水がある場合は、湯はり温度や水位が変化することがあります。（p23）

③ 自動でおふろにお湯を入れる（湯はりをする）

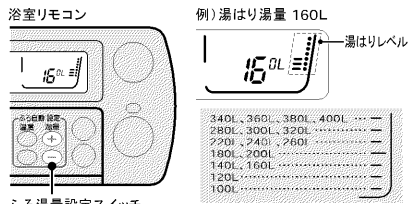
④ お湯の温度と量を自動で保つ

おふろに入れるお湯の量と温度をきめる

（適切な量と温度が決まれば、次回からこの操作は不要となります。）

1 ご家庭のおふろにあわせて、入れるお湯の量を設定する

浴室リモコンで
ふろ湯量設定スイッチを押し、
「湯はり湯量」を設定する

（＋）を押すと20Lずつ、湯はり湯量は多くなります。
（－）を押すと20Lずつ、湯はり湯量は少なくなります。

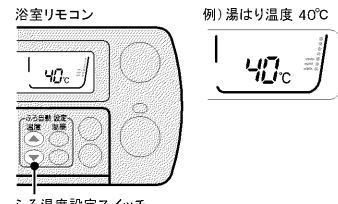
浴室リモコン　　例）湯はり湯量 160L

お知らせ
- 設定した湯はり湯量は、数字と、湯はりレベルの2通りで表示されます。（数字は、約10秒間表示された後、湯はり温度に変わります。）
- 湯はりレベル表示は設定に対しての目安です。水位を表すものではありません。

お買上げ時は	…180L（湯はりレベルは下から4段目）
設定できる湯量の範囲は	…100L～400L（20L刻み）

2 お湯の温度を設定する

浴室リモコンで
ふろ温度設定スイッチを押し、
「湯はり温度」を設定する

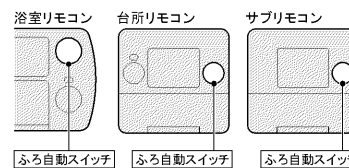
（▲）を押すと1℃ずつ、湯はり温度は高くなります。
（▼）を押すと1℃ずつ、湯はり温度は低くなります。

浴室リモコン　　例）湯はり温度 40℃

お知らせ
- リモコンに表示される温度は、「おふろに行くお湯」の目安温度です（湯はり温度）。浴槽内の温度は、配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はり温度を上げて湯はりをしてください。

お買上げ時は	…42℃
設定できる温度の範囲は	…35℃～48℃（1℃刻み）

自動でおふろにお湯を入れる

1 浴室リモコン、台所リモコンまたはサブリモコンの「ふろ自動」スイッチを押す

途中でやめるとき
もう一度、ふろ自動スイッチを押す

お知らせ ●リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、ふろ自動は使用できません。

2 湯はりが終わったら、リモコン（台所・浴室）から音声でお知らせします

「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。

●サブリモコンは…
「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

その後設定された時間の間、「自動たし湯」で湯量を保ち、「自動保温」が働きます。

入浴中にできること

おふろに入っているときには、次のことができます。

できること	機能名	ページ
おふろのお湯の温度を上げる	追いだき	p24
おふろのお湯の温度を下げる	ぬるく	p25
おふろにお湯をたす	たっぷり	p25
おふろに高温のお湯をたす	高温さし湯	p26
台所リモコンと話す	通話	p28

お願い
- 湯はり中に蛇口からは、おふろにお湯（水）を入れないでください。
- ジェットバスをお使いのお客さまへ
  ふろ自動を使用する場合は、ジェットバスのスイッチを切ってください。ふろ自動運転が誤動作する場合があります。

お知らせ
- 自動保温中は浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。
- わき上げモードが「少なめ」の場合、タンク内の湯温によっては、自動保温が停止し、リモコンに「U05」が表示されることがあります。（p41）
- ふろ自動が「切」のときは、ふろ配管の凍結予防運転が動作するため、浴槽アダプターから冷たい水が出ることがあります。
- 上図中の音声ガイド（「お湯はりをします。…」など）は、台所リモコン、浴室リモコンからのお知らせです。（サブリモコンには音声ガイド機能はありません。）
- 「自動たし湯」機能は停止することができます。（p22）
- 湯はり時間の目安は下表を参照ください。

湯はり温度42℃、湯はり湯量180Lの場合

おふろが1階のとき	おふろが2階のとき
約15～20分	約20～30分

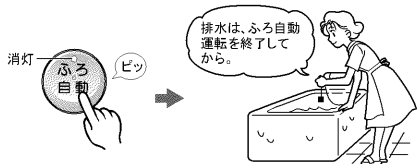
※配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。

使いかた

おふろにお湯を入れる（つづき）

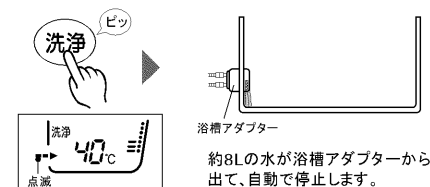
入浴が終わったら、

⑤ ふろ自動を終了して、排水する

ふろ自動を終了する※　　排水する
（ランプが消えます。）

「ふろ自動運転」を終了して、栓を抜き、排水します。
（ふろ自動運転中に排水すると、自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。）
※ふろ自動運転中は、ふろ自動ランプが点灯しています。ふろ自動ランプが消灯している場合、すでにふろ自動運転は終了していますのでこの操作は必要ありません。

⑥ 排水後、「注水洗浄」をする

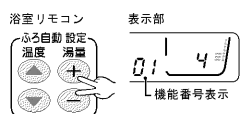
注水洗浄とは、ふろ配管に水を流して配管内に滞留している浴槽の水を流し出す機能です。
注水洗浄は、毎回行なってください。

約8Lの水が浴槽アダプターから出て、自動で停止します。

お知らせ
- 洗剤を使った「循環洗浄」機能もあります。（P39）
- 湯はりや追いだき時に汚れた水が出てくることがある場合、注水洗浄の回数を増やすか、循環洗浄を行なって、配管内の汚れを流し出してください。

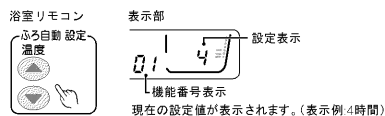
「自動保温、自動たし湯」の継続時間を変えられます

ふろ自動運転中に設定を変更すると次回から有効となります。湯はりを行う前に変更してください。

1. ふろ自動設定の「ふろ湯量 ＋」を押しながら、「ふろ湯量 －」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

浴室リモコン　表示部

2. ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ または ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「01」にする）
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン　表示部

現在の設定値が表示されます。（表示例4時間）

3. 「ふろ湯量 ＋ または －」を押して設定する
- 時間を長くするときは ＋ を押す
- 時間を短くするときは － を押す

表示例）6時間
01 6

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

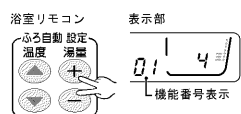
お買上げ時は…4時間（表示：4）
設定できる時間は…0※～8時間（1時間刻み） ※「0時間」は自動保温、自動たし湯を行わない場合に設定します。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

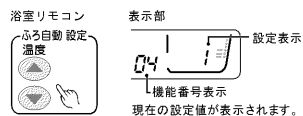
自動たし湯を停止できます

ふろ自動運転中に設定を変更すると次回から有効となります。湯はりを行う前に変更してください。

1. ふろ自動設定の「ふろ湯量 ＋」を押しながら、「ふろ湯量 －」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

浴室リモコン　表示部

2. ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ または ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「04」にする）
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン　表示部

現在の設定値が表示されます。

3. 「ふろ湯量 ＋ または －」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	自動たし湯モード
0	通常
1	自動たし湯停止

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

おふろにお湯を入れるときのお願い

おふろにお湯を入れるときは、次のことをお守りください。水位や温度が安定しない原因になります。

「湯はり湯量」を設定するとき（P20）
- 最初は、浴槽に対して少なめに設定する
（少なすぎると正しく動作しませんので、必ず、浴槽アダプターをこえるように設定してください。）

湯はり中
- ふろ自動スイッチを入り切りしない
- 蛇口からお湯をたさない
- 湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入らない

ふろ自動ランプが点滅しているときはおふろに入らないでください。

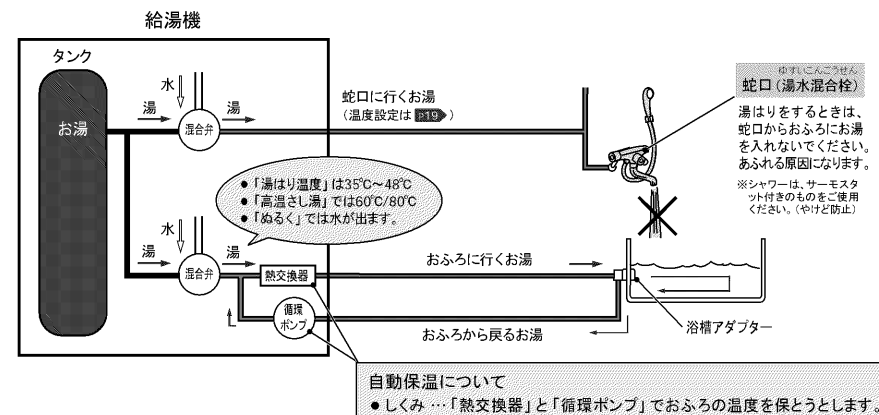
お知らせ
- 湯はり中に湯はりを中断してポンプが動作することがありますが故障ではありません。ふろ自動ランプが点滅していれば正常です。
- ふろ自動運転は設定した時間が経過すると自動的に解除されます。
- 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。
- 湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入ると浴槽の水位が高くなったりあふれたりすることがあります。

浴槽に残り湯があるときにふろ自動スイッチを押したとき

	〈湯はり前〉→〈湯はり完了時〉	
残り湯が浴槽アダプターより多いとき	設定湯量／浴槽アダプター	設定温度まで追いだきしてから、設定湯量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定した温度・水位で湯はりが完了します。
残り湯が浴槽アダプターより少ないとき	設定湯量／浴槽アダプター	湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。（お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。）

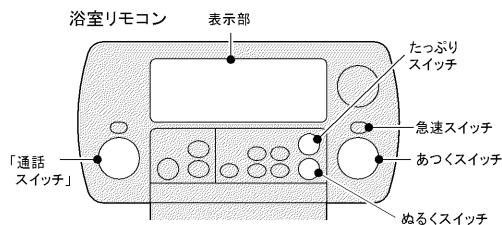
ふろ自動運転（自動湯はり、自動保温、自動たし湯）について

ふろ自動運転とは、ワンタッチで自動的に湯はりを行い、湯はりが終わったあと、決められた時間、自動的におふろの湯量を一定に保ち（自動たし湯）、温度も一定に保とうとする（自動保温）運転のことです。自動たし湯は、おふろの水位を自動保温の停止中に確認して、水位が下がったら元に戻すように給湯をする機能です。したがって、自動保温中に自動たし湯は動作しません。

使いかた

入浴中にできること

おふろに入っているときには、次のことができます。

できること	機能名	注意点
おふろのお湯の温度を上げる	追いだき	● 湯はり中(ふろ自動ランプ点滅中)は使用できません。 ● 開始時に、浴槽アダプターから空気(気泡)が出ることがあります。 ● 使用時は、その分だけ浴槽の湯量が増えます。(追いだきは除く。) ● リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、追いだき、たっぷり、高温さし湯は使用できません。
おふろのお湯の温度を下げる	ぬるく	
おふろにお湯をたす	たっぷり	
おふろに高温のお湯をたす	高温さし湯	
台所リモコンと話す	通話	P28 を参照してください。

追いだきをする

追いだきは、「マイルド追いだき」と「急速追いだき」の2つがあります。
ふろ自動運転が終わった後など、おふろの温度を上げたいときに押します。
湯はりをするときに設定した温度になるまで追いだきを行います。(自動で停止) すでにおふろの温度が設定温度以上になっているときに押すと、おふろの温度を約2℃上げるように追いだきを行います。(自動で停止)

マイルド追いだき	急速追いだき
設定温度近くになったらやさしいあたため方になります。	追いだきして、すばやく設定温度まであたためます。急いであたためたいときにご利用ください。

⚠警告

● 入浴するときは、浴槽の温度を指先等で確認する (やけどの原因)

● 追いだきをするときは、浴槽アダプターから離れる (やけどの原因)

あついから気をつけてね
浴槽アダプター

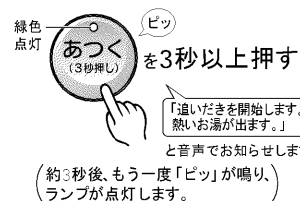
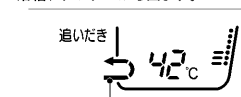
お知らせ
● 浴槽にお湯がない状態であつくスイッチを押しても動作しません。(一度スイッチを受け付けますが、そのあと自動解除されます。)
● リモコンに「U05」が表示されているときは、タンク内に追いだき可能なお湯がないため、追いだきは使用できません。(P41)
● 「追いだき」の開始時に低い温度のお湯が出ることがあります。配管に残った水が出てくるためです。(P40)
● 特に、わき上げモードが「少なめ」の場合など、タンク内の湯温によっては、追いだきが途中で停止(「U05」表示)することがあります。

お願い
● 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため、使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきができなくなることがありますので、運転モードを「通常モード」、わき上げモードを「多め」または「おまかせ」に設定してご使用いただくことをおすすめします。(P16)

〈マイルド追いだき〉

を3秒以上押す

「追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。

(約3秒後、もう一度「ピッ」が鳴り、ランプが点灯します。)

表示部に「追いだき」が点灯します。
浴槽の湯が循環し熱く(約60℃)なって、浴槽アダプターから出ます。

追いだき中に点灯します。(完了時は消灯)

途中でやめるとき
もう一度、あつくスイッチを押す
(ランプが消えます。)

〈急速追いだき〉

1

を3秒以上押す

「追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。

(約3秒後、もう一度「ピッ」が鳴り、ランプが点灯します。)

途中でやめるとき
もう一度、あつくスイッチを押す
(ランプが消えます。)

2 追いだき中に

を押す

「急速追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。

あつくランプが緑色から赤色に変わり急速追いだきが始まります。

急速追いだき
42℃
追いだき中に点灯します。(完了時は消灯)

急速追いだきを使用中に、マイルド追いだきにするとき
もう一度、急速スイッチを押す
(ランプが赤色から緑色にかわります。)

お湯の温度を下げる(ぬるく)

お湯の温度を下げたいときに押します。
おふろの温度を、約1℃下げるために必要な水が浴槽アダプターから浴槽に入ります。(最大で20L、自動で停止)

を押す

「ぬるくを開始します。」と音声でお知らせします。

途中でやめるとき
もう一度、ぬるくスイッチを押す

お知らせ
● ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押した場合、約30分間自動保温を行いません。ただし、ぬるくなりすぎた場合、追いだきは使用できます。

お湯をたす(たっぷり)

お湯をたしたいときに押します。
湯はりをするときに設定した温度のお湯(約20L)が浴槽アダプターから浴槽に入ります。(自動で停止)

を押す

「たっぷりを開始します。」と音声でお知らせします。

途中でやめるとき
もう一度、たっぷりスイッチを押す

使いかた

入浴中にできること（つづき）

お湯をたす（高温さし湯）

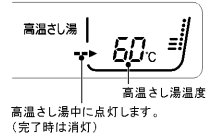
おふろの温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯（約60℃）が浴槽アダプターから浴槽に入ります。
（最大で60L、自動で停止します。）

たっぷり と あつく（3秒押し）を同時に3秒以上押す

「高温さし湯を開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。

（約3秒後、もう一度「ピッ」が鳴り、ランプが点灯します。）

表示部に「高温さし湯」が点灯します。浴槽アダプターから熱いお湯が浴槽に入ります。

高温さし湯 60℃
高温さし湯温度
高温さし湯中に点灯します。（完了時は消灯）

⚠警告
- 浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない（やけどの原因）
- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）

途中でやめるとき

もう一度、あつくスイッチを押す（ランプが消えます。）

〈高温さし湯の温度をかえるとき〉

高温差し湯を使用したときは、約60℃のお湯が浴槽アダプターから浴槽に入りますが、すばやくあたためたいときは「急速スイッチ」を押して、高温さし湯の温度を約60℃から約80℃に切り換えることができます。

高温さし湯中に

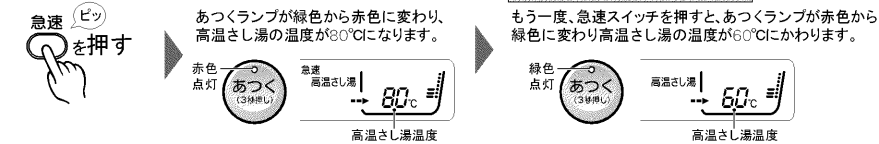
急速 を押す

あつくランプが緑色から赤色に変わり、高温さし湯の温度が80℃になります。

高温さし湯温度

高温さし湯の温度を60℃に戻すとき

もう一度、急速スイッチを押すと、あつくランプが赤色から緑色に変わり高温さし湯の温度が60℃にかわります。

高温さし湯 60℃
高温さし湯温度

お知らせ
- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合や浴槽の残り湯が浴槽アダプターより少ない場合は、高温さし湯は使用できません。
- 「高温さし湯」の開始時や終了時に、配管の長さによっては高温さし湯温度より低い温度のお湯が出ることがあります。（配管に残ったお湯を押し出すためです。）
- タンク内の湯温が低いとき（特に、わき上げモードが「少なめ」の場合など）や配管などの条件によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。

高温さし湯の湯量を50Lで固定できます（たっぷり高温さし湯）

高温さし湯の湯量をいつでも多めに固定したい場合は、次の手順で「50Lに固定する」ことができます。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ＋」を押しながら、「ふろ湯量 －」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「0´」になります。

浴室リモコン　表示部

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ または ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「02」にする）
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン　表示部

現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ＋ または －」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	高温さし湯量
0	約2℃上昇（初期設定）
1	約 50L固定

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

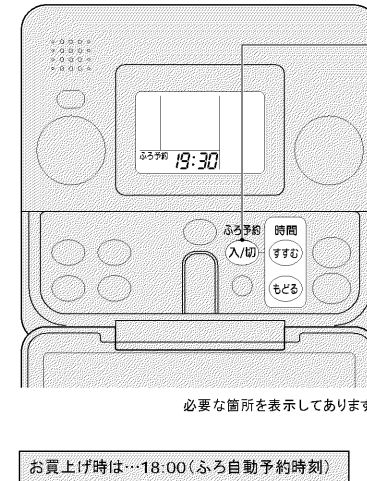
※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

きめた時間にお湯を入れる（ふろ自動予約）

あらかじめきめておいた時間におふろにお湯がたまって、おふろに入れるようにする機能です。
台所リモコンで予約します。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時は…18:00（ふろ自動予約時刻）

1 おふろに入れる お湯の量と温度をきめる（P20）

2 浴槽を確認する（P20）
①残った水を排水して、排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする

3 台所リモコンの ふろ予約 入/切 を押す

表示部
ふろ予約 18:00
（24時間表示）
「ふろ予約」が点灯し、ふろ自動予約時刻が点滅します。

4 時刻が点滅中に すすむ もどる を押して ふろ自動予約時刻をセットする

表示部
ふろ予約 19:30
（例）午後7時30分
ふろ自動予約時刻の設定は、10分刻みです。

5 時刻をセットして10秒以内※に ふろ予約 入/切 を押す

表示部
ふろ予約 19:30
スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

※10秒以上経過すると自動的に設定されます。

セットした時刻になると湯はりが完了します。
湯はり完了時には音声や湯はり終了音でお知らせします。
- 台所リモコン、浴室リモコンは、「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。
- サブリモコン（オプション）は、「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

解除するとき…もう一度、ふろ予約 入/切スイッチを押す
（「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。）

お願い
- 当日の「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ
- 「ふろ自動予約」は時刻を設定しないと使用できません。（P14）
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- ふろ自動運転中は、「ふろ自動予約」は使用できません。
- 「ふろ自動予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに予約をしてください。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- ふろ自動予約を行なった場合、2回目以降は前回設定した時刻が表示されます。

インターホンを使う

台所リモコンと浴室リモコンの間でインターホンとして会話ができます。
相手側はスイッチを押さなくても会話できます。
例）台所から呼び出す場合（浴室からも呼び出せます。）

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

浴室リモコン

必要な箇所を表示してあります。

通話スイッチ

1

を押す

2 呼出音が鳴り、通話ランプが点灯します

そのまま会話ができます。

3 そのまま会話ができます。

4

5 通話をやめるときはどちらかの

を押す

通話スイッチを押さなくても約1分で自動的に終了します。

通話音量を変えるには（会話をしながら行なってください。）

通話中に音量スイッチを押してください。（通話中以外に押すと、音声ガイドの音量調節となります。P29）
通話音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に設定できます。
変更中はクリック音（ピッ）やブザー音は鳴りません。また、音声ガイドもでません。

通話中に

を押す

押すごとに通話音量が
大 → 小 の順に切り替わります。

お買上げ時は	…大
設定できる音量は	…大／小

お願い ● 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。（近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。）

お知らせ ● 周囲の環境（ペットの鳴き声やテレビなどの雑音の大きい場所）や会話の仕方（声が小さい、棒読みなど）では、通話が途切れる場合があります。テレビはボリュームを下げるか消音にして通話を行なってください。
● 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。交互に会話してください。
● 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイドは出ません。
● 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。
● サブリモコン（オプション）には、インターホン機能はありません。

リモコンに向かって話していない　リモコンに近づきすぎ

音声ガイドの音量を調節する

台所、浴室リモコンには、操作を音声でガイドする機能があります。
音量を変えたり、音声ガイドを切ることができます。
音声ガイドの音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に調節できます。

現在の音声ガイドの音量を確認するには

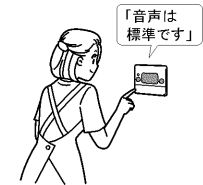
現在設定されている音声ガイドの音量を確認することができます。
確認後10秒以内にもう一度音量スイッチを押すと音量の調節ができます。

通話をしていないときに

を押す

現在設定されている声の大きさを音声ガイドでお知らせします。

例）「音声は標準です」

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

浴室リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 音量確認（上記）後、10秒以内に

を押す

押すごとに、声の大きさを音声ガイドでお知らせします。

「音声は標準です」
↓
「音声は最大です」
↓
「音声を切ります」
↓
「音声は最小です」

お買上げ時は	…標準
設定できる音声は	…標準／最大／切／最小

お知らせ ● 切（「音声を切ります」）にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。
● サブリモコン（オプション）には、音声ガイド機能はありません。
● 通話中に音量を押すと、通話音量の調節ができます。（P28）

使いかた

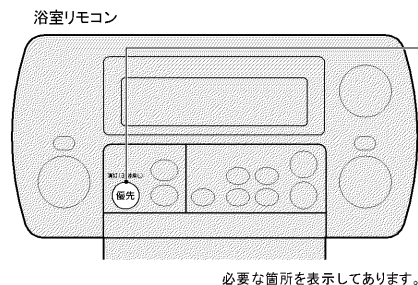
浴室リモコンの表示を消したいとき

浴室リモコンの表示を「使用しないときは消灯させる」ことができます。（自動消灯モード）
「自動消灯モード」が設定されていると、給湯機を使用しないまま約10分間たつと表示が消灯します。
お湯を使ったり、いずれかのスイッチを押すと再び表示しますが、また10分間使用しないままでいると表示が消灯します。ただし以下の場合は、自動消灯モード中でも表示が点灯します。

●お湯を使用したとき　●ふろ自動運転中　●音声ガイドが流れたとき　●いずれかのスイッチ操作をしたとき
●インターホン動作中　●エラーが表示されたとき

浴室リモコン

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時は	…常時点灯モード
設定できるモードは	…常時点灯モード／自動消灯モード

1 浴室リモコンの
消灯（3秒押し）（ピッ）

を3秒以上押す

浴室リモコンの表示が消灯し、自動消灯モードとなります。
「設定されました」と音声でお知らせします。

〈常時点灯モードにするには〉

1 いずれかのスイッチを押してリモコンを点灯させる

2 浴室リモコンの
消灯（3秒押し）（ピッ）

を3秒以上押す

浴室リモコンが常時点灯モードとなります。
「解除されました」と音声でお知らせします。

お知らせ　●消灯中は最初のスイッチ操作を受け付けません。いずれかのスイッチを押して表示を点灯させてから、操作を行なってください。

残湯量の見かた

この給湯機は、タンク内の残湯量（45℃以上のお湯の量）を台所リモコンに表示します。
お湯の使用状況に合わせて残湯量表示は下表のように変化します。
（お湯を使うとお湯の量は減り、わき上げを行うとお湯の量は増えていきます。）

残湯量表示						残湯なし 点滅	残湯なし 点灯	残湯なし 点灯	
お湯の量	460L機種	410L以上（ほぼ満タン）	250L以上410L未満	150L以上250L未満	50L以上150L未満	50L未満	残湯なし（湯切れ）	50L未満	50L以上150L未満
	370L機種	320L以上（ほぼ満タン）	250L以上320L未満	150L以上250L未満	50L以上150L未満	50L未満	残湯なし（湯切れ）	50L未満	50L以上150L未満
お湯の増減									
ふろ機能の制約	ふろ自動	使用できます（※）					使用できません		使用できます（※）
	追いだき	使用できます（※）					使用できません		使用できます（※）
	高温さし湯	使用できます（※）					使用できません		使用できます（※）
	たっぷり	使用できます（※）					使用できません		使用できます（※）
	ぬるく	使用できます							

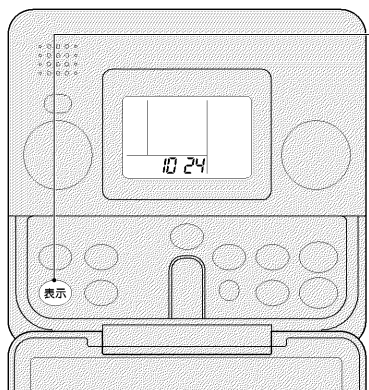
※ふろ機能の操作は行えますが、タンク内の湯温によっては動作が途中で停止するなど、十分な性能が発揮できない場合があります。

お知らせ　●残湯量表示の「■」は45℃以上のお湯を表しています。
●自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。（P41）

お湯の使用量を見る

この給湯機は、お湯の使用量（昨日※の給湯使用量、昨日※の追いだき・保温使用量、過去1週間の1日あたりの平均使用湯量）を調べることができます。

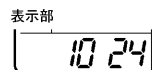
※ここで記載する「昨日」とは、「昨日の夜間時間帯終了時間～当日の夜間時間帯終了時間」を表します。
夜間時間帯終了時間は電力契約により異なります。（p15）

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 表示 を3秒以上押す

ピッ

「昨日の給湯使用量」が表示されます。

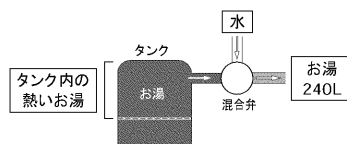
表示部 10 24

2 表示 を押すごとに、

「昨日の給湯使用量」→「昨日の追いだき・保温使用量」→「過去1週間の1日あたりの平均使用湯量」→「電力契約モード」と表示がかわります。

下表の各表示画面で、約10秒間スイッチ操作がない場合は、時刻表示に戻ります。

機能	表示例	表示の意味
昨日の給湯使用量	10 24 機能番号 ①	昨日の給湯使用量（エネルギー）を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。①240（L）
昨日の追いだき・保温使用量（注）	20 16 機能番号 ②	昨日、追いだきや自動保温で使用した給湯使用量（エネルギー）を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。②160（L）
過去1週間の1日あたりの平均使用湯量（注）	30 50 機能番号 ③	過去1週間、給湯・追いだき・自動保温で使用した給湯使用量（エネルギー）の1日の平均値を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。③500（L）
電力契約モード	EP 01	p15 参照

注.追いだきにはタンク内のお湯の熱を利用するため、実際にお湯を使っていなくても、タンク内のお湯の温度が低下します。このため、追いだきを多く使うと、見かけの使用湯量は多くなります。

参考 ● 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「24(240L)」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L使用したことを表しています。

数日間 わき上げを停止するとき

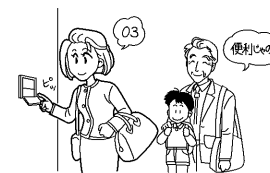
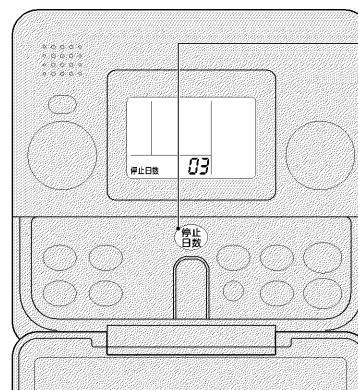
旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ給湯機のわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

お買上げ時の設定 …なし
設定できる範囲 …2日～15日／連続停止 （1カ月以上使用しない場合 p34）

わき上げ停止日数の決めかた

例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

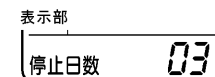
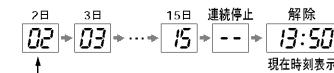
- 出発日（10月1日）に設定する場合は、停止日数「 03 」を設定します。
  1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。
  帰宅日には、朝からお湯が使用できます。
- 出発日の前日に設定する場合は、停止日数「 04 」を設定します。
  帰宅日には、朝からお湯が使用できますが、出発日にはお湯を使用できません。

〈予定日より早く帰宅した場合〉
まずは停止日数を解除してください。翌朝からお湯が使用できるようになります。
その日にお湯を使用するときは、満タンわき増し（p18）を使用してください。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 台所リモコンの 停止日数 を押す

ピッ

（設定する日数が表示されるまで押します。）

表示部

停止日数 を押すごとに表示部の停止日数が進みます。
（スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。）

解除するときは「現在時刻表示」にします。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

「設定されました」と音声でお知らせします。

解除するとき…「現在時刻表示」になるまで、停止日数スイッチを押す

お知らせ

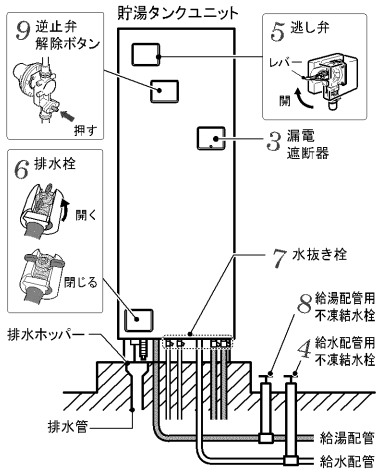
- 連続停止（ -- ）を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 運転停止中でも配管凍結予防のため、ヒートポンプユニットの運転を行うことがあります。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。（連続停止（ -- ）が表示されているときは除く。）
- 停止期間中に下記の動作または設定を行うと自動解除されます。
  - ふろ自動予約の設定
  - 現在時刻の設定
  - 満タンわき増しの設定

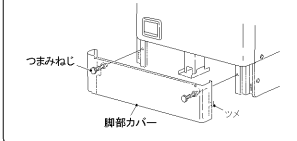
こんなとき

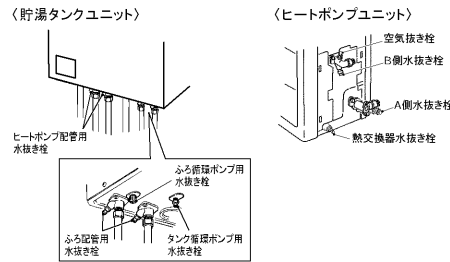
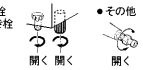
長期間 使用しないとき

長期間（1カ月以上）使用しないときは、運転を止め貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットの水を抜きます。
また、凍結による不具合防止のため、給湯機の通電を行なわないときは、下記要領で水抜きを行なってください。
水抜きを行わないと凍結により機器が破損することがあります。

⚠注意

- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く（水質変化による健康への影響）
- タンクの熱湯を直接排水しない（やけど、排水管などの破損の原因）

脚部カバー（別売）の外し方

（1）つまみねじ（2本）をゆるめる
（2）脚部カバーを上方にずらしてツメを外し、手前に引く

1. 前日から準備できる（タンクのお湯を抜くことがわかっている）場合、わき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止する
（あらかじめ前日に設定しておけば、ムダにお湯をわき上げることがなくなります。）
2. タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
（熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。）
3. 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切（OFF）」にする
4. 給水配管用不凍結水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。
5. 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。
6. 貯湯タンクユニットの排水栓を開く
タンクの水（お湯）を抜きます。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
水が抜けるまでに約40分～50分かかります。
7. タンクの排水が終わったら、機器の水抜き（下図に示す各ユニットの水抜き栓、空気抜き栓を開く）をする
配管の水（お湯）を抜きます。容器などで受けて排水します。

〈貯湯タンクユニット〉　〈ヒートポンプユニット〉

水抜き栓・空気抜き栓の開きかた

8. 給湯配管用不凍結水栓を閉じる
9. 貯湯タンクユニットの逆止弁操作窓を開け、減圧弁の逆止弁解除ボタンを押して水を抜く
（終わったら逆止弁操作窓を閉めてください。）

10. 手順7（各ユニットの水抜き栓、空気抜き栓を開く）、手順8、9 完了後、1時間程度放置してから、水抜き栓、空気抜き栓、排水栓を閉じる

お願い ● 排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。（逃し弁は再び使用するときまで閉じないでください。）

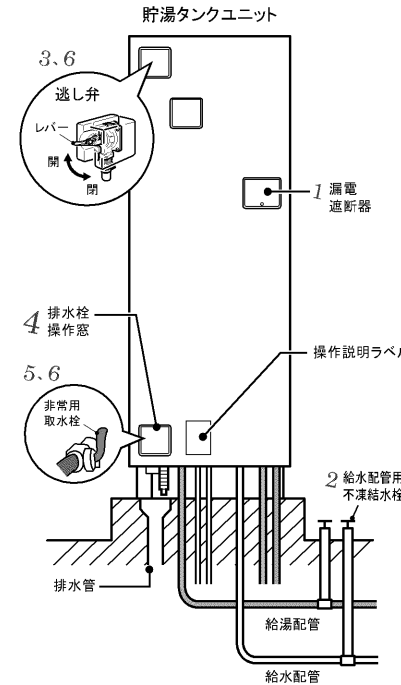
再び使用するとき
排水栓、水抜き栓、空気抜き栓が閉じていることを確認してから、準備（p12）の手順を行なってください。

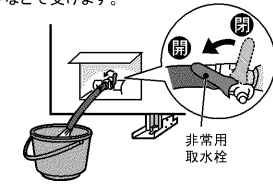
災害時などにお湯を取り出す

地震などの万一の災害時は、タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。
（操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。）

準備するもの
■容器（バケツ、たらい）、タオル
バケツ　たらい　タオル

お知らせ
- 非常用取水ホースは、本体の内部（前面カバーに沿って）に収納されています。

お願い
- 取水時は、他のホースが抜けないように注意してください。

1. 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切（OFF）」にする
電気の供給を停止します。
2. 給水配管用不凍結水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。
3. 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。
4. 非常用取水ホースを排水栓操作窓から出す

5. 非常用取水栓を開く
タンクの水（お湯）を取り出します。
バケツなどで受けます。

⚠警告
取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯（最高90℃）が出る場合があります。

〈取水が終わったら〉

6. 非常用取水栓を閉じる

再び使用するとき
逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（p12）の手順を行なってください。

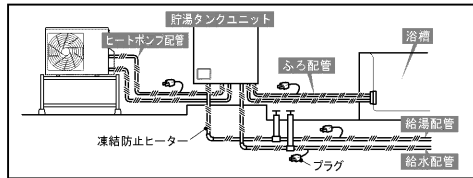
凍結防止をする

寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬季は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

⚠注意

- 凍結防止対策の確認をする
- 給湯機の電源や凍結防止ヒーターの電源を切る場合は、給湯機内および配管内の水をすべて抜く（手順 p34）
  凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

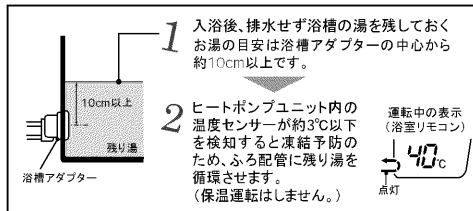
● 凍結防止ヒーター（市販品）を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

お願い

- 配管が凍結した場合は、給水配管用不凍結水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

● 凍結予防運転（浴槽の残り湯循環）

入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。
凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒーターでの凍結防止も行なってください。

1. 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
   お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
2. ヒートポンプユニット内の温度センサーが約3℃以下を検知すると凍結予防のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。
   （保温運転はしません。）

お知らせ

- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。
- 浴槽に水がない状態でも凍結予防運転は動作するため、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。

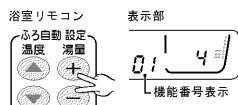
お知らせ ● 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニット用の凍結予防のため、タンク内にお湯がない場合、ヒートポンプユニットを動作させて凍結予防運転を行います。（運転停止日数が設定されている場合や運転モードが「深夜のみ」に設定されている場合でも、凍結予防のため動作します。）

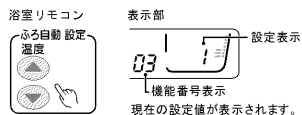
ふろ配管の凍結予防運転の設定と解除ができます

必要に応じ凍結予防運転の設定と解除ができます。解除した場合、凍結するおそれがありますのでご注意ください。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「0-」になります。

浴室リモコン　表示部

01　4
機能番号表示

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ または ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「03」にする）
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン　表示部
ふろ自動 設定
温度
03　1　設定表示
機能番号表示
現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ⊕または⊖」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	凍結予防運転
1	設定
0	解除

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

お買上げ時は…凍結予防運転設定状態〈表示:1〉

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

停電したとき

この給湯機はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げ温度」などは記憶されています。
ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

- 停電終了後、リモコンの設定は、停電前の設定に戻ります。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後すぐに、わき上げを行います。

お願い

- 必ず時刻を確認してください。時刻が合っていない場合は正確な時刻に合わせ直してください。（p14）
  正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
- 湯はり中に停電があった場合、停電時間が20分以内のときは自動的に湯はりを再開します。
  停電時間が20分を越えた場合は、いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動運転スイッチを押して湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、湯はりを再開したときに設定温度・水位が保てなくなります。）

断水したとき

断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管用不凍結水栓（p13）を閉じてください。
（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）
閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニット内のストレーナー部が目詰まりし、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管用不凍結水栓を開いて使用を再開してください。

給湯を止めるとき

湯水混合栓のパッキンの交換などで、給湯機からの給湯を止めるときは、給水配管用不凍結水栓（p13）を閉じてください。

お願い ● パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

定期点検（有料）

給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

● 定期点検の主な内容

項目	内容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）※ などの点検および消耗部品の交換
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、貯湯タンクユニット内のストレーナーやヒートポンプ配管用ストレーナーの掃除

※給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をおすすめします。

● 消耗部品

■減圧弁　■逃し弁　■パッキン類　■混合弁　■電磁弁
■ポンプ　■二方弁　■バイパス弁　■センサー類　■流量調整弁

お願い ● 上記部品の交換時は、当社純正部品をご指定ください。

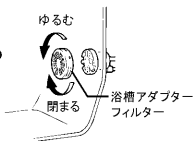
日常のお手入れと点検

日常のお手入れ

■浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。
お手入れは、こまめに行なってください。

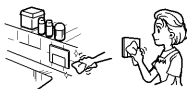
①浴槽アダプターフィルターを外し、水洗いする
歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。

②元どおりに取付ける
取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。

お願い
- 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないようにしてください。

■時刻の確認

時刻がずれていると電気料金が高くなってしまいますので、1月に1回程度確認を行なってください。
ずれている場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。(P14)

■リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

お願い
- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2～3回程度のお手入れと点検

■漏電遮断器の動作点検

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。

①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

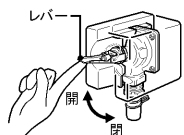
②必ず電源レバーを「入」に戻す

⚠警告
漏電遮断器の動作を確認する(感電の原因)

■逃し弁の点検(P11)

動作点検と水漏れ点検を行います。

〈動作点検〉
レバーを上げて逃し弁を開き、水(お湯)が排水口から出ることを確認する
水(お湯)が出れば正常です。水(お湯)が出ない場合は、給水配管用不凍結水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店へご連絡ください。
動作確認後は必ずレバーを下げてください。

〈水漏れ点検〉
わき上げをしていないとき(台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないとき)、排水口から水(お湯)が出ていないかを確認する
水(お湯)が出ていなければ正常です。水(お湯)が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、給水配管用不凍結水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

⚠警告
点検時は、配管に手を触れない(やけどの原因)

⚠注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

お願い
- 逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。(点検時は、転倒しないよう注意してください。)

■配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

⚠注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

お願い
- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、給水配管用不凍結水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

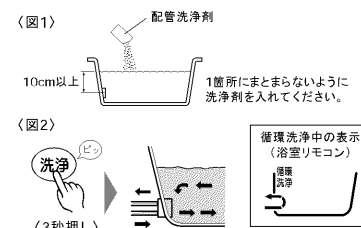
■洗浄剤を使ってふろ配管をきれいにする(循環洗浄)

1年に2～3回、または汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄を行なってください。

お願い
- 洗浄剤は、別売の配管洗浄剤(BJ-0/0K)をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」に限ります。(ジャバを使用する場合も循環洗浄の手順は以下の通りに行なってください。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。)
- 循環洗浄を行なっても汚れが落ちない場合は、もう一度 循環洗浄を行なってください。

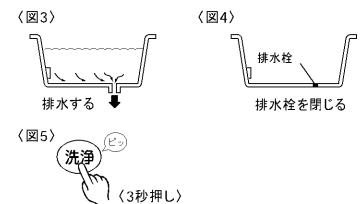
1. 洗浄

①入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく(お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。)
②配管洗浄剤を1袋入れる〈図1〉
③洗浄スイッチを3秒以上押す〈図2〉
- 自動でふろ配管を洗浄します。
洗浄中は、浴室リモコンに「循環洗浄」表示が出ます。
- 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して、洗浄を停止させてください。(洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。)
- 汚れの落ち具合により、洗浄時間を調節してください。

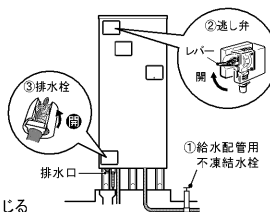
④洗浄が終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

〈図1〉
〈図2〉
2. すすぎ

①浴槽の排水栓を抜いて排水する〈図3〉
②排水が終わったら、排水栓を閉じる〈図4〉
③浴槽アダプターがかくれるくらいまで蛇口(シャワー)から水を入れる
④洗浄スイッチを3秒以上押す〈図5〉
- すすぎ時間の目安は、約30分です。(約6時間で自動停止します。)
- すすぎを途中で中止する場合は、洗浄スイッチを押してください。

⑤すすぎが終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

⑥浴槽の掃除を行う

〈図3〉 〈図4〉
〈図5〉
■タンクのお手入れ

お願い
- わき上げ中(台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているとき)は行わないでください。
- タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管(溝)のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店へご連絡ください。(有償)

わき上げ中の表示
①給水配管用不凍結水栓を閉じる
②逃し弁を開く
③排水栓を約1～2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
④汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。
⑤給水配管用不凍結水栓を開く
⑥排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁を閉じる

⚠警告
排水時はお湯に手を触れない(やけどの原因)

こんなとき

故障かな?

こんなときは故障ではありません

■貯湯タンクユニットの排水口からお湯(水)や湯気が出ている

わき上げ中は、水がお湯になるときに体積が増える分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。ただし、台所リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは弁類の故障が考えられます。

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出ている

運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量(温度や湿度により変化します。)の水が出ることがありますが故障ではありません。

■夜間時間帯になっても、すぐにわき上げを行わない(ヒートポンプユニットが動いていない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■設定したわき上げ温度までわき上がらない

以下のことを行うと、設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。また、配管からの放熱や外気温度が低い場合も同様です。

①台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときにお湯を使用した場合

②わき上げモードの設定をかえた場合
(「少なめ」→「多め」または「おまかせ」→「多め」)

③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
●給水水温…10℃以下　●残湯量……20L未満

④外気温度が低い場合
外気温度がマイナス10℃以下になると、わき上げ温度を自動的に約65℃に調整します。(機器の保護のためです。リモコンでのわき上げ温度設定に関係なく低く調整します。)

■追いだきスイッチを「切」にしたのにポンプが動作する

追いだき中に追いだきスイッチを「切」にした場合、ポンプの運転はすぐには止まりません。(配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。)

■ふろ自動を「切」にしても浴槽アダプターから冷たい水が出る、または音がする

ふろ配管の凍結予防運転を行なっています。(p36)

■お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなることがありますが異常ではありません。

■ヒートポンプユニットが運転/停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転/停止を繰り返します。

■昼間にヒートポンプユニットが動く

今までの使用湯量を考慮して、必要に応じ、わき増し運転をしています。

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる

冬期運転中は蒸発器に霜がつくことがあります。

■運転停止を設定していてもヒートポンプユニットが動く

■運転モードを「深夜のみ」に設定していても昼間にヒートポンプユニットが動く

外気温度が低下すると、自動で凍結予防のための運転を行います。

■満タンスイッチを押しても、わき上げを開始しない

タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。「満タンわき増し」を設定すると、タンク内のお湯が50L以上減ったとき自動的にわき上げを開始します。

■ふろ自動運転を「切」にしているのにポンプが動作する

以下の場合は、ポンプが動作することがあります。

①ふろ自動運転を「切」にした直後
保温動作中(ポンプ運転中)にふろ自動運転を「切」にした場合、ポンプ運転はすぐには止まりません。

②浴槽の凍結予防運転時(p36)

③追いだき中

■湯はりが途中で止まる(断続的に湯はりを行う)

これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。(ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。)

■浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する

浴室リモコンが自動消灯モードに設定されています。常時点灯させたいときはモードを切り替えてください。(p30)

■お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。臭いが気になる場合は、p34(p12) の手順によりタンク内の湯を入れかえてください。

■浴槽アダプターから汚れが出る(浴槽内に汚れが出る)

配管内にたまった汚れが出てきています。循環洗浄(p39)を行なってください。また、浴水を排水するときは必ず洗浄スイッチを押してください。(浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や配管内に残ることがあります。)

■浴槽アダプターの内側が赤っぽく汚れている

浴槽アダプターの内側に付く赤っぽい汚れは水あかですのでこまめなお手入れをお願いします。

■お湯を使っていないのに残湯量表示が消える

自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。(p31)

■浴槽の残り湯が臭う

前日の残り湯を追いだき等をしてご使用になる場合、浴槽の湯が臭うことがあります。臭いが気になる場合は、お湯を入れかえてご使用ください。

■リモコンの時刻表示が「00:00」で点滅する

時刻を合わせ直してください。(p14)

リモコンにユーザーメッセージ または エラーが表示された場合の処置

台所リモコン、浴室リモコン、サブリモコンにユーザーメッセージやエラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

	表示	原因(症状)	処置
ユーザーメッセージ	U00	給湯機の給水口にお湯が供給されています。本機は給水口からの水とタンク内のお湯を混合して適温のお湯を給湯しています。給水口からお湯が供給されると、温度制御が正常に作動しません。	給湯機の給水口に水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(p44)へご連絡ください。
		給水配管用不凍結水栓が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。	給水配管用不凍結水栓(p13)を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。
		断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。	断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。 凍結しているときは、給水配管用不凍結水栓を閉じて、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(p44)へご連絡ください。
	U03	浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。	浴槽の排水栓を閉じて(p20)から、湯はりをしてください。
		湯はり湯量を少なく設定しました。	湯はり湯量を増やしてください。
	U05	タンク内に追いだき、または自動保温可能なお湯(温度、湯量)がありません。	満タンわき増し(p18)を行なってタンク内をわき上げてください。
	U09	停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯(残水)が入っている状態で湯はりをしています。	いったん、浴槽のお湯(残水)を排水してから湯はりをしてください。
エラー	P05	タンク内に水がありません。	タンクを満水にしてください。(p12)
		給水配管用不凍結水栓が閉じています。	給水配管用不凍結水栓を開いてください。(p13)
		断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
		配管が凍結しています。	給水配管用不凍結水栓(p13)を閉じて、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(p44)へご連絡ください。
	P16	貯湯タンクユニットとヒートポンプユニット間の配管が逆に接続されています。	据付工事店(販売店)へ連絡し、正しい配管に修正してください。
	H03	給湯機とリモコンが正しい組み合わせではありません。	据付工事店(販売店)へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
	H11	貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。	据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。 (わき上げは行います。)
	その他の表示(E00)など	給湯機の点検が必要です。	200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、給水配管用不凍結水栓を閉じてから、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(p44)へご連絡ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(p44)へご相談ください。

故障かな?

症状	原因	処置
リモコンの表示部が点灯しない（電源が入らない）	200V電源ブレーカーが「切（OFF）」になっている	「切（OFF）」になっている場合は、「入（ON）」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切（OFF）」になっている	「切（OFF）」になっている場合は、「入（ON）」にしてください。再度「切（OFF）」になる場合は、そのまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまでまってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	給水配管用不凍結水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している（蛇口から水がでますか?）	断水が終るまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、給水配管用不凍結水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない	「深夜のみモード」で使用している	通常モードに設定してください。（P18）
	台所、浴室リモコンが接続されていない	据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	時刻が設定されていない（リモコンの時刻表示部が点滅している）	時刻を設定してください。（P14）
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除し、満タンわき増しを利用してください。（停止日数の解除 P33 、満タンわき増し P18 ）
	電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	わき上げ湯温が低い	「少なめ」の場合は「おまかせ」または「多め」へ設定を変えてください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯（水）がでている。	逃し弁の点検を行なってください。（P38） 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	満タンわき増し（P18）を利用してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	満タンわき増し（P18）を利用してください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ湯温の設定を上げてください。
給湯温度を変更できない	リモコンに優先権がない	浴室リモコンの給湯優先スイッチを押してから、 給湯温度を変更してください。（P19）
排水口から お湯（水）が出ている	リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは、逃し弁、減圧弁または缶体保護弁等の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。（P38） 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	リモコンに「わき上げ中」が表示されている	わき上げ中は体積が増えた分のお湯が、少しずつ排水されます。正常動作です。
湯はりができない	リモコンに「U03」が表示されている	浴槽の排水栓を閉じてから、湯はりをしてください。 湯はりの設定量を増やして湯はりしてください。
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（P18）を行なってタンク内をわき上げてから湯はりをしてください。

症状	原因	処置
浴槽のお湯があつい	湯はり温度の設定が高い	湯はり温度を低く設定してください。（P20） または、「ぬるくスイッチ」を押してください。（P25）
	追いだき中	追いだきを中止してください。（P24）
浴槽のお湯がぬるい	湯はり温度の設定が低い	湯はり温度を高く設定してください。（P20） または、「追いだき（P24）」、「高温さし湯（P26）」を使用してください。
浴槽のお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。（P20） または、「たっぷりスイッチ」を押してください。（P25）
浴槽のお湯が多い、あふれる	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。（P20） 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。（P23）
追いだきができない	湯はり中	湯はり中は追いだきは使用できません。
	追いだきスイッチを押し続けていない	追いだきをするときは、「あつくスイッチ」を3秒以上押し続けてください。（P25）
	リモコンに「U05」が表示されている	満タンわき増し（P18）を行なってタンク内をわき上げてから追いだきを使用してください。
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（P18）を行なってタンク内をわき上げてから追いだきを使用してください。
	浴槽の残り湯がない（浴槽アダプターより少ない）	浴槽のお湯が浴槽アダプターより多いときに高温さし湯を行なってください。
高温さし湯ができない	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	たっぷりスイッチとあつくスイッチを同時に押し続けていない	高温さし湯をするときは、「たっぷりスイッチ」と「あつくスイッチ」を同時に3秒以上押してください。（P26）
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（P18）を行なってタンク内をわき上げてから追いだきを使用してください。
	浴槽の残り湯がない（浴槽アダプターより少ない）	浴槽のお湯が浴槽アダプターより多いときに高温さし湯を行なってください。
浴槽や洗面器等に青い線がつく	湯垢と銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油汚れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯垢がつかないようにすれば防止できます。
音声ガイドが出ない	音量調節で「音声を切ります」に設定している	「音声を切ります」以外の設定にしてください。（P29）
通話できない	通話スイッチを押してから1分以上たっている。	もう一度通話スイッチを押してください。 （約1分で自動的に切れます。）
	音量設定が小になっていて聞こえにくい	通話音量を大にしてください。（P28）
	リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている	適切な位置で通話してください。（P28）
浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する	自動消灯モードに設定されている	常時点灯にしてください。（P30）
リモコンの音声ガイドやブザーが鳴る	給湯温度を60℃に変更したときは、リモコンの音声ガイドやブザーが鳴ります。 また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（P44）へご相談ください。

アフターサービス

■保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、熱交換器・コンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

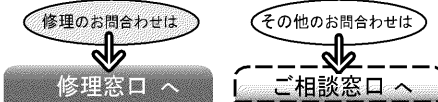
- 「故障かな？」（p40）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。
- 保証期間中は
  修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金は
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1.品名　:三菱 自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機
2.形名　:貯湯タンクユニットの前面カバーに表示してあります。（p11）
3.お買上げ日 :年月日
4.故障の状況 :できるだけ具体的に
5.お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理窓口 へ　　ご相談窓口 へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

青　森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	山　形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
八　戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	鶴　岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
盛　岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	郡　山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
水　沢 (0197) 25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3	会　津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
秋　田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36	原　町 (0244) 24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
横　手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2
大　館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44	

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1 4 13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

長　崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮　崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	延　岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊　本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八　代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1	沖　縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大　分 (097) 558-8803 大分市向原西 1 8 1	

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06A

こんなとき

用語解説・その他

「優先権」とは

「蛇口やシャワーに行くお湯」の温度変更を,浴室リモコンか台所リモコン(サブリモコン)のどちらか一方でできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えると呼んでいます。優先権のない(与えられなかった)リモコンでは温度変更ができなくなることに意味があります。
たとえば、シャワーを浴びているときに蛇口のお湯を熱くすると、どちらも同じ管でつながっているのでやけどのおそれがあります。そこでこの場合は,浴室リモコンに「優先権」を与えると、台所リモコンとサブリモコンでは温度変更ができなくなるので安全になります。お風呂場に人がいないときは、台所リモコンとサブリモコンに「優先権」を与えておくと便利でしょう。

便利な音声ガイド&インターホン機能

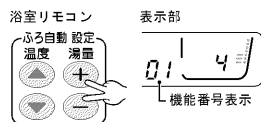
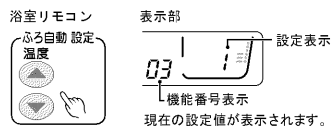
操作を音声でわかりやすくお知らせする音声ガイダンス(本書では音声ガイドと呼びます。)と、浴室と台所でスムーズに会話ができる双方向ハンズフリーインターホン(本書ではインターホンと呼びます。)を搭載。インターホンは、ちょっとした用事に大変便利です。
※サブリモコンには、音声ガイド、インターホン機能はありません。

音声ガイド

インターホン

設定変更操作一覧

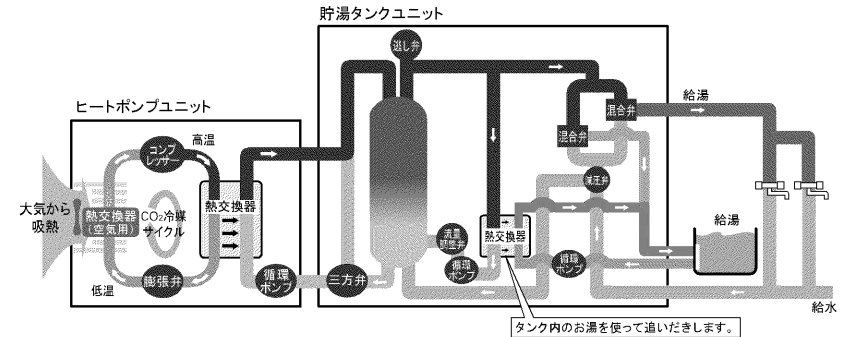
「ふろ自動継続時間」、「高温さし湯量」、「凍結予防運転」、「自動たし湯モード」は以下のように設定を変更できます。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 または ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ
押すごとに番号が変わります。

3 「ふろ湯量 ⊕ または ⊖」を押して設定する

機能番号	機能	浴室リモコン表示部	ページ
01	ふろ自動継続時間	●8時間 8 ～ ●0時間 0	P22
02	高温さし湯量	●2℃上昇※ 0 ⇔ ●50L 1	P26
03	凍結予防運転	●設定※ 1 ⇔ ●運転解除 0	P36
04	自動たし湯モード	●通常※ 0 ⇔ ●自動たし湯停止 1	P22

※お買上げ時に設定されている値です。ふろ自動継続時間は「4時間」に設定されています。

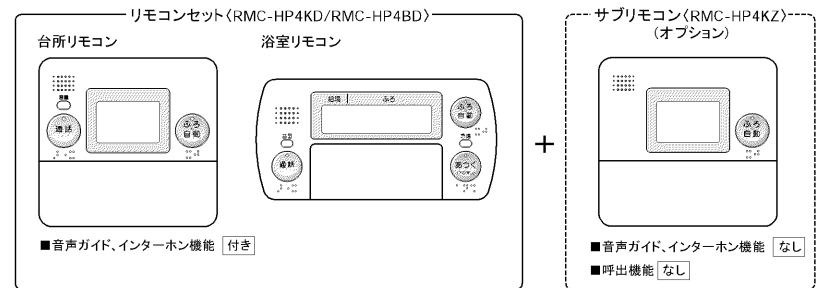
追いだきのしくみ

タンクに貯めた高温のお湯と浴槽内のぬるいお湯とを熱交換することで追いだきをします。
タンクの熱を使うため、追いだきをするとタンク内のお湯の温度がある程度下がります。また、使えるお湯の量が少なくなります。

サブリモコンについて

この給湯機は、台所リモコン、浴室リモコンに加え、オプションで「サブリモコン」を1台だけ追加できるようになっています。台所リモコンを設置した場所以外にもリモコンを設置したい場合に追加してください。

＋

サブリモコン〈RMC-HP4KZ〉
(オプション)

■音声ガイド、インターホン機能 なし
■呼出機能 なし

用語

■わき上げ…タンク内の水をお湯にわかすことをいいます。
■わき増し…一度少なくなったタンク内のお湯の量を増やすために行うわき上げのことをいいます。
■追いだき…浴槽の湯温を設定した温度まで上げることをいいます。
■減圧弁…水道の水圧が直接タンクにかからないように、ある一定の水圧以下に調整する弁です。
■逃し弁…タンク内の水をわき上げたとき、水がお湯になるときに起こる体積膨張でタンク内の圧力が上昇しすぎるのを防ぐために、ある一定の圧力になると開いて圧力を逃す弁です。
■ヒートポンプ…エアコンと同じように、大気の熱を冷媒に集め、お湯を沸かすしくみです。自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機は,従来のヒーター式電気温水器よりも効率が高く経済的です。(エネルギー消費は約1/3)冷媒はオゾン層を破壊するフロンでなく、自然冷媒(CO_2)なので環境配慮型です。

仕様

項目				
形名	セット	SRT-HP374WFK	SRT-HP374WFKD	SRT-HP464WFK
形名	ヒートポンプユニット	SRT-HPU454K	SRT-HPU454K	SRT-HPU604K
形名	貯湯タンクユニット	SRT-HPT374WFK	SRT-HPT374WFKD	SRT-HPT464WFK
適用電力制度		時間帯別電灯通電制御型		
種類（設置場所）		屋外型（貯湯タンクユニットのみ屋内設置可）		
タンク容量		0.37m³（370L）		0.46m³（460L）
定格電圧・周波数		単相 200V（50／60Hz共用）		
ヒートポンプユニット	定格加熱能力／消費電力 ※2 ※3	4.5kW／1.11kW		6.0kW／1.33kW
ヒートポンプユニット	夏期加熱能力／消費電力 ※2 ※4	4.5kW／1.01kW		4.5kW／0.96kW
ヒートポンプユニット	冬期加熱能力／消費電力 ※2 ※5	4.5kW／1.24kW		6.0kW／1.62kW
ヒートポンプユニット	冬期高温加熱能力／消費電力 ※1 ※2 ※6	4.5kW／1.53kW		6.0kW／1.98kW
ヒートポンプユニット	冬期高温加熱能力／消費電力 ※1 ※2 ※7	3.6kW／1.80kW		4.2kW／2.25kW
風呂保温消費電力		0.178kW（50Hz）／0.226kW（60Hz）〈循環ポンプ〉		
凍結防止ヒーター		0.12kW（3℃ ON、7℃ OFF）		
制御用		0.02kW		
最大電流		21A		
わき上げ温度		約65℃～約90℃		
寸法	ヒートポンプユニット（高さ×幅×奥行き）	640 × 820（＋80※9）× 300mm		650 × 820（＋80※9）× 300mm
寸法	貯湯タンクユニット（高さ×幅×奥行き）	1860 × 630 × 730mm		2200 × 630 × 730mm
質量	ヒートポンプユニット	約60kg		約64kg
質量	貯湯タンクユニット	約95kg（満水時約465kg）		約105kg（満水時約565kg）
運転音※8		38dB		40dB
最大使用圧力		190kPa（逃し弁設定値）		
冷媒名（封入量）		CO_2（0.77kg）		CO_2（1.15kg）
安全装置		漏電遮断器、缶体保護弁		
リモコン（別売）	台所リモコン	RMC-HP4KD（外形寸法 ： 縦 132mm 横 140mm 厚さ 22mm）		
リモコン（別売）	浴室リモコン	RMC-HP4BD（外形寸法 ： 縦 105mm 横 210mm 厚さ 25mm）		
リモコン（別売）	サブリモコン	RMC-HP4KZ（外形寸法 ： 縦 132mm 横 140mm 厚さ 22mm）		

※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
※2 わき上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※3 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）16℃／12℃、水温17℃、わき上げ温度65℃
※4 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）25℃／21℃、水温24℃、わき上げ温度65℃
※5 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／4℃、水温9℃、わき上げ温度65℃
※6 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、水温9℃、わき上げ温度90℃
※7 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）－7℃／－8℃、水温5℃、わき上げ温度90℃
※8 定格条件下での測定（JISのルームエアコンディショナに準じ測定）。
運転音は、実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなります。
※9 配管カバー寸法

※3、4、5、6、7、8について
- 外気温：理科年表、月別平年気温・湿度（1961年から1990年までの平均値）
- 水　温：（社）ソーラーシステム振興協会「ソーラーシステムの設計基準に関する調査研究」（昭和57年9月）
- いずれも東京・大阪の季節別環境条件です。

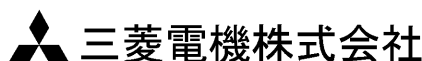
製品形名に「D」の付くタイプには、万一、貯湯タンクユニット内で水漏れが起こった時、貯湯タンクユニットへの給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。（タンク内に貯まっているお湯（水）までストップするものではありません。）

製品形名〈製造番号〉	SRT-　　　　　〈　　　　　〉	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-HP4KD	
浴室リモコン形名	RMC-HP4BD	
お買上げ日	年　　月　　日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検

★長年ご使用の給湯機の点検を!　●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管用不凍結水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

三菱電機株式会社
群馬製作所　〒370-0492 群馬県太田市岩松町800
電話番号　0276-52-1111（代表）

T965Z023H02〈2006-05〉